



仙台市リサイクルシンボルマーク「メビウスちゃん」



編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課
電話 214-8227

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

こんにちは推進員さん	1P
令和元年度クリーン仙台推進員委嘱式・表彰式を開催しました	2P
仙台市環境局からのお知らせ・お願い、ごみ集積所排出実態調査を実施します	3P
せん定枝資源化モデル事業を9月~11月も実施します	4P

こんにちは推進員さん

また、自宅付近の清掃を奨励するなど、地域全体でまち美化への関心を高める活動を行っております。

その他にも独自の活動として、瀬上盛男さんが作



ごみ集積所に対しては、ネットが風に飛ばされないように工夫を凝らしたり、アイデアを出し合ったり鳥獣被害対策を施したりと、地域の方の安全と清潔保持に、高い意識を持って取り組まれています。

東仙台協和会では、クリーン仙台推進員とクリーンメイトの情報交換会を開催して地域内のごみ集積所の問題点について話し合いを行っており、連携がしっかりと取れている印象を受けました。

東仙台協和会は、東仙台駅から北西の場所に位置しています。地域の皆さまは仲間意識の高い、親しみやすい方が多く、加入世帯数が1000世帯を超える町内会です。

今回は、東仙台協和会の瀬上盛男さん、今野邦之助さん、早坂薫さんにお話を伺いました。

「こんにちは推進員さん」
【宮城野区】東仙台協和会
独自の活動をみんなの活動に

成・発行する情報誌「クリーンニュース」を10年前から発行しており、役員会に参加された方々へ配布して自分たちの活動内容を紹介したり、クリーン仙台推進員委嘱式・表彰式の様子などもお知らせしています。

昨年は新しい試みとして、環境事業所職員がごみや資源物の出し方を説明する「出前講座」で地域の子供たちと一緒に学びました。子供たちが参加したことで、出前講座は和やかな雰囲気で見ることができました。東仙台協和会は毎年、出前講座を実施しているのですが、今回の試みのように子供たちに働きかけることで、子供のいる家庭に対してごみの分別向上の効果を発揮していました。

クリーンニュースの作成・発行や子供を招いた出前講座などの東仙台協和会の独自の活動は、他の地域の推進員・クリーンメイトの参考にもなると思います。こういった取り組みを参考に皆さまの活動を広げてもらいたいと思います。



せん定枝資源化モデル事業を9月~11月も実施します。

5月~7月に実施した「せん定枝資源化モデル事業」については、市民の皆さまからのご協力により、前年度を上回るペースで木の枝や幹を集めることができました。

「秋も引き続き実施してもらいたい」との声も多数いただいていることを踏まえ、9月~11月の期間もモデル事業を実施することといたしました。クリーン仙台推進員をはじめとする読者の皆さまも、周囲の方にお知らせいただくなど、積極的なご協力をお願いします。

■事業内容

リサイクルの推進と燃やすごみ量の削減に向けて、ご家庭から出る庭木のせん定枝や幹を無料で収集し、資源化するモデル事業です。

これまで焼却処理をしていたせん定枝を、工場のボイラー燃料や建築材料などにリサイクルします。

■出し方

- ① 枝の出し方
 - ・長さ80センチ未満に切りそろえ、束の直径が30センチ未満にひもで束ねる。
- ※枝は、1本の太さが1センチ以上のもので葉が付いていても構いません。
- ② 幹の出し方
 - ・高さ60センチ未満、直径50センチ未満に切断する。
 - ※枝は払ってください（払った枝は①に従って一緒に出してください）。
 - 根が付いていても構いません。

■戸別収集の流れ

- ① 「粗大ごみ受付センター」(022-716-5301)へ申込み。数量制限はありません。
※受付時間 月曜日から金曜日の9時から17時まで(祝休日受付)。土曜日、日曜日はお休みです。
休日明けの午前中は電話が混み合い、つながりにくいことがあります。
- ② 受付番号、収集日、排出場所をご案内
※受付番号を控えてください。申込みが多い場合は、次回の収集指定日となる場合があります。
※変更、取消は収集日の前日までにお願いします(収集日が月曜日の場合は、前の週の金曜日まで)。
- ③ 収集日の8:30までに指定された場所へ出す
※受付番号を記入したメモ紙などを束、幹に貼り付けてください。メモ紙は1枚で構いませんが、目立つところに貼り付けてください。ごみの飛散防止のため、当日朝の排出にご協力をお願いします。

■自己搬入の流れ

- ① お住まいの区の環境事業所へ申込み
※搬入希望日の2日前までに申し込みください。長さ・重さ・数量・結束等の制限はありません。
受付時間 月曜日から金曜日の8時30分から17時まで。土曜日、日曜日、祝休日はお休みです。
- ② 受付番号、搬入場所をご案内
※受付番号と搬入場所の住所・連絡先などを控えてください。
※変更、取消は搬入日の前日までにお願いします。
- ③ 自己搬入する
※搬入先の指示で受付をしてください。受付番号と名前の確認があります。車ごと計量を行います。
事故防止のため誘導員の指示に従ってください。

■その他

枝については、これまでどおり家庭ごみとして集積所の定期収集に出すこともできます(1回1束まで)。事業者がせん定を行った場合は、事業ごみとして処分していただく必要があります。

令和元年度クリーン仙台推進員委嘱式・表彰式を開催しました。

7月11日(木)、「令和元年度クリーン仙台推進員委嘱式・表彰式」を国際センターで開催し、推進員に委嘱された方や永年勤続表彰を受けられる方など、530名の方々にご参加いただきました。

式では、市長から各区の代表の方に委嘱状と感謝状をお渡しするとともに、「『杜の都』という仙台の代名詞は、美しい街並みや豊かな自然環境に加え、皆様の環境美化の取り組みがあつてこそ感じており、長年にわたる活動に対し深く感謝申し上げます」と挨拶をいたしました。



また、来賓の仙台市連合町内会長の博野貞雄会長から、「ごみ分別・リサイクルの推進や集積所をきれいに使用することを呼びかけるクリーン仙台推進員の皆様のお力添えは、ごみ問題を考える一歩を踏み出すきっかけ作りにも欠かせないと考えます。町内会をはじめとする地域住民と行政、そしてクリーン仙台推進員の皆さまが連携して、一歩一歩この取り組みを進めることが、さらに住みやすい地域のまちづくりにつながるものと考えております」と祝辞をいただきました。



講話では、現在、世界的な問題となっている海洋プラスチック汚染の現状として、生活の中で出るプラスチックが雨や風の影響で川から海へ流れつき世界中をさまよい続けていること、波の力によって細かく砕かれマイクロプラスチックとなって、海洋生物がエサと間違えて食べてしまつこと、最終的には人間にも影響があること等を写真や動画・表を使ったイメージ図を交え、分かりやすい内容でご講演いただきました。

また、これから求められる対策として、プラスチックは生活にはなくてはならない存在であるが、毎日の暮らしの中で包装材料等・使い捨てプラスチックを減らす取組や再資源化の意識を持つことが重要だと述べられました。

推進員の皆さまも、常に身近にあるプラスチックが現在、世界的なごみ問題となっていることに対し、真剣な眼差しと表情で集中して聞き入っている様子でした。

ごみ出しが困難な世帯をお手伝いしましょう！

仙台市では、地域の中でごみ出しが困難な世帯(※)に援助をしてくださる団体を募集しています。

援助してくださった団体には実績に応じて奨励金を交付し、奨励金をそれぞれの団体の活動に役立ててもらえればと考えています。

有志を募った団体でも奨励金の交付対象となります。ご関心がある方はお問い合わせ先へご連絡ください。

※①介護保険の要介護1～5のいずれかの認定を受けている方

②身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている方

①②のいずれかが該当する方のみの世帯(一人暮らしを含む)に対するごみ出し支援活動が交付対象となります。

■問・申・家庭ごみ減量管理係
電話：2141-8227

仙台市環境局 かがのま知らせ

「サロン講座」のご案内

(一)「秋の星を探してみよう！」

■日時：9月28日(土)18時～19時45分

■内容：土星や木星などの星について学んだ後、天体望遠鏡を使って星空を観察します。満天の星空を見ながら普段の電気の使い方について考えてみませんか？

■講師：天文ボランティアうっちゅうせん

代表 永井 秀男 氏

■定員：小学生以上の子どもと保護者15組※抽選(当選者)のみ9月21日(土)までに「ご連絡」

■申込締切：9月18日(水)までに
お申込みください。

■申込方法・問い合わせ先・申込先・会場は下記参照

(二)「三陸世界を考えると災害に向き合う暮らし」

■日時：10月19日(土)13時30分～15時30分

■内容：東日本大震災で7割が被災

した津波多発地域のひとつである南三陸町。リアス式海岸で暮らす人々は、繰り返す災害とどのように向き合ってきたのでしょうか。三陸世界が継承してきた「生きる技術」や「自然との関係」をお聞きします。

■講師：宮城教育大学

准教授 山内 明美 氏

■定員：42人(小学生以下は保護者同伴)※抽選当選者)のみ10月12日(土)までに「ご連絡」

■申込締切：10月9日(水)までに
お申込みください。

■申込方法・問い合わせ先・申込先・会場は(一)(二)共通です。

④電話番号⑤年齢を記入してお申込みください。

■問・申・会場：たまきさんサロン
〒980-0845

仙台市青葉区荒巻字青葉四六八一
電話：2141-2203

ファクス：393-50008
メール：tamaki@salon@city.sendai.jp

ごみ集積所排出実態調査を実施します。

10月から推進員の方々を中心に「ごみ集積所排出実態調査」を実施します。

この調査はお住まいの地域のごみ排出状況・改善点を把握し、今後の活動につなげていただくことを目的とした調査です。

調査員となる予定の皆さまに注意点として次の2点についてお願い申し上げます。

- ①不適正排出があつた際は絶対に開袋せず、お住まいの地区の環境事業所へ連絡すること
 - ②調査員の身分がわかるように名札・ベストを必ず着用すること
- ご多用とは存じますが、調査にご協力いただきますようお願いいたします。

仙台市環境局からお願い

日頃からごみ集積所の管理について配慮いただいておりますが、ごみ集積所に設置しているネットにつまずいたり、強風にあおられたネットが走行中の車に当たる等の事故が発生しております。

ごみ集積所を利用されている皆さまには、ごみ収集後にネットを折りたたむなど、なお一層ネットの管理について注意していただき、事故防止に努めていただきますようお願いいたします。

環境事業所の電話番号

青葉環境事業所	277-5300
宮城野環境事業所	236-5300
若林環境事業所	289-2051
太白環境事業所	248-5300
泉環境事業所	773-5300